



個別指導塾フォルテ

×



算数

4年生

第1セット

を使った計算



を使いこなそう!

【きほん1】 わからない数を□として、たし算の式に表そう！

本が16さつあります。新しく何さつか買ったので、本は全部で28さつになりました。新しく買った本の数を□さつとして たし算の式に表し、□に当てはまる数をもとめよう。

とき方

(はじめにあった数) + (買った数) = (全部の数)

という式になるので

$$16 + \square = 28$$

よって、ひき算 $28 - 16 = \square$ でもとめられます。

$$\begin{aligned} \square &= 28 - 16 \\ &= 12 \end{aligned}$$



答え

12さつ

【きほん2】 わからない数を□として、かけ算の式に表そう！

同じ数ずつ、8人の子どもにえんぴつを配ると、全部で48本いりました。1人分の数を□本として かけ算の式に表し、□に当てはまる数をもとめよう。

とき方

(1人分の数) × (人数) = (全部の数)

という式になるので

$$\square \times 8 = 48$$

よって、わり算 $48 \div 8 = \square$ でもとめられます。

$$\begin{aligned} \square &= 48 \div 8 \\ &= 6 \end{aligned}$$



答え

6本

きほんをマスターしよう！

ゼルビアには39人のせん手がいます。次の問いに答えよう。

(1)何人かのせん手がケガをしてしまい、練習に出られなくなったので、練習に出られるせん手は34人です。ケガをしたせん手の数を□人として、ひき算の式に表し、□に当てはまる数をもとめよう。



(2)ゼルビアに新しく何人かのせん手が加入し、全部で42人のせん手が練習をしました。新しく加入したせん手の数を□人として、たし算の式に表し、□に当てはまる数をもとめよう。



【コラム】 「□を使った計算」の正体とは！？

コラム：「□を使った計算」の正体とは！？

今回のテーマ「□を使った計算」は、実は「方程式(ほうていしき)」という考え方のスタートラインなんだ。

方程式とは、まだ分かっていない数を表す文字をふくむ式のこと。代数学(だいすうがく)や幾何学(きかがく)、解析学(かいせきがく)など、いろんな学問に使われているよ。

今の方程式のとき方が作られたのは、およそ1700年前のころなんだって。

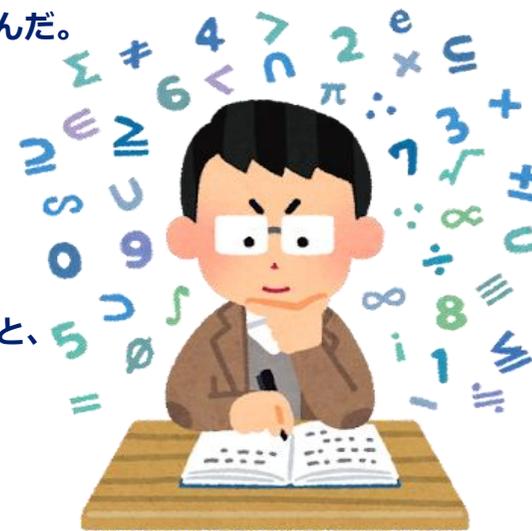
ギリシャにいた数学者ディオファントスという人の発明らしい。

さらに中国では、それよりもっと古い1900年ほど前「九章算術」という数学書で説明されていたんだ。

「方程」の名前の由来は、この書物の八章に記じゅつされていたことにあるんだよ。

「方程 = 格子状(こうしじょう)にならべること」や、「方 = 比、程 = もと」って意味らしい。

今日勉強したことが、約2000年もの間、人類が頭をひねり続けてきたれきしの入門なのだと思うと、
なんだかワクワクしてくるね！



(3) 同じ長さずつ5人のせん手が走り、全部で1500m走りました。

1人分の長さを□mとしてかけ算の式に表し、□に当てはまる数をもとめてみよう。

答え





個別指導塾フォルテ

×



算数

答えあわせ

4年生

第1セット

を使った計算

きほんをマスターしよう！

ゼルビアには37人のせん手がいます。次の問いに答えよう。

(1)何人かのせん手がケガをしてしまい、練習に出られなくなったので、練習に出られるせん手は33人です。ケガをしたせん手の数を□人として、ひき算の式に表し、□に当てはまる数をもとめよう。

(1)
(全部の人数) - (ケガ人の数) = (練習に出られる人数) という式になるので

$$37 - \square = 33$$

よって、ひき算 $37 - 33 = \square$ でもとめられます。

$$\square = 37 - 33 = 4$$

答え：4人



(2)ゼルビアに新しく何人かのせん手が加入し、全部で40人のせん手が練習をしました。新しく加入したせん手の数を□人として、たし算の式に表し、□に当てはまる数をもとめよう。

(2)
(はじめからいた数) + (新しく入った数) = (全部の人数) という式になるので

$$37 + \square = 40$$

よって、ひき算 $40 - 37 = \square$ でもとめられます。

$$\square = 40 - 37 = 3$$

答え：3人



(3) 同じ長さずつ5人のせん手が走り、全部で1500m走りました。

1人分の長さを□mとしてかけ算の式に表し、□に当てはまる数をもとめてみよう。

(3)

(1人分の長さ)×(人数)=(全部の長さ) という式になるので

$$\square \times 5 = 1500$$

よって、わり算 $1500 \div 5 = \square$ でもとめられます。

$$\square = 1500 \div 5 = 300$$

答え : 300m

